

今回は、化学物質を使用しない材料の「重曹」と「クエン酸」と「片栗粉」を使い、バスボムを作ります。肌にも優しく、お風呂で使った水を流すときにも環境に優しいバスボムです。また、手作りなので、バスボムを作る過程で出る様々なエネルギー（機械を動かす時に必要な電気など）や廃棄物の削減ができます。

- 実際に使用して肌に異常が現れた場合はすぐに使用をやめてください。
- 絶対に口に入れないようにしてください。赤ちゃんやペットがいる人は特に注意！

～・～つくる前に～・～

バスボムの中に小さな人形などを入れたい人は用意しておいてください。自分で作ったプラバンを入れることもできます。プラバンを入れたい人は、先にプラバンを作ってからバスボムを作りましょう！

おうちで用意してもらうもの

※ 直径約5cmほどのエコバスボムが作れる分量です。

- 重曹 50g
塩と石灰からできています
100円ショップで買えます
- クエン酸 25g
酢や果物にも含まれている成分
100円ショップで買えます
- 片栗粉 25g
- 食紅 少量
- ボール 1色につき2個
- サララップ
- ゼリーの空き容器など
バスボムを固めるときに使用
プリンカップなどご利用ください
- はかり
- 霧吹き
- スプーン
材料を混ぜるときに使用
- 中に入れるアイテム
バスボムの中に好きなアイテムを仕込んでおくことができます。
入れなくてもOK!
入れたい場合は水にぬれても良いものにしてください。プラバンで作る場合は右の材料を用意してください。

バスボムづくりで 必要なもの

※バスボムの中にプラバンを入れたい人

プラバンで 必要なもの

- プラバン
100円ショップで買えます
6cm×6cmにカットしましょう。
- はさみ
- アルミホイル
- 油性ペン
- オーブントースター
- 堅い板や
分厚い本など
- 白紙
下絵用に使用します。
6cm×6cmの四角の中に入る
イラストを描きましょう

チャレンジ!

お菓子の型やシリコンカップなどを使って、色々な形のバスボムを作ってみましょう。プラスチックの容器に詰める場合は、先にサララップを引いてからバスボムを入れると、取り出しやすくなります。



「しゅわしゅわエコバスボム」と「プラバン」の手順(1)

まずはじめに・・・

バスボムの中に入れる**オリジナルプラバン**を先に作りましょう。

※作らなくてもバスボムには影響ありません。

また、カラフルなバスボムを作る場合は2色同時に作りましょう。

プラバン編

①プラバンを6cm×6cmの大きさにハサミで切ります。

②白紙に下絵を描きます。

(①でカットしたプラバンに収まるぐらいの大きさにしましょう。)

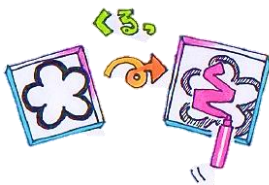
トースターで加熱すると、
4分の1ほどに縮むので、
それを考えながら大きめに
描きましょう！



③下絵の上にプラバンを置き、油性ペンでふちどりをします。黒ペンがオススメです。



④ふちどりができたら、**プラバンを裏返し**、油性ペンやポスカで色を塗りましょう。



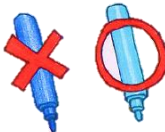
濃い色ではなく、薄い色を使いましょう！

プラバンをトースターで加熱した際に縮むと色が濃くなるためです。

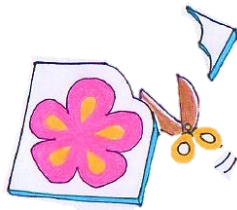
例)青色のところは水色を使うなど



ポイント！

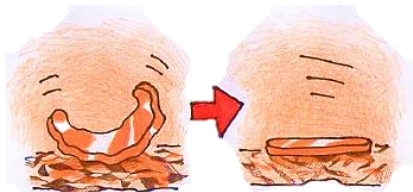


⑤ハサミで好きな形にカットしましょう。



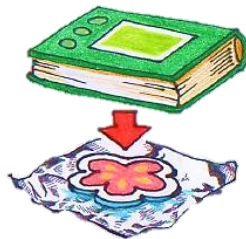
⑥切り取ったプラバンをアルミホイルの上のせて、オーブントースターに入れて熱を加えます。しばらくすると温まったプラバンが曲がってきますが、そのまましておけば縮みながら平らになります。

※数秒で縮むので、目を離さないでください



⑦プラバンが平らになったら、すばやくアルミホイルごと取り出して、堅くて平らな板や重い本などで上から押えて、まっすぐにしたら完成！

やけどに注意しましょう。



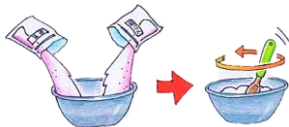
～もしプラバンが曲がってしまったら～
もう一度焼いてみましょう。

1回焼いたものはなかなか動かないので少し長めに温めてチャレンジしてみてください。

「しゅわしゅわエコバスボム」と「プラバン」の手順(2)

しゅわしゅわエコバスボム編

①重曹50gとクエン酸25gをボールの中に入れて混ぜます。



②次に①のボールとは別のボールの中に片栗粉25gを入れます。そして色をつけるために食紅を加えます。

食紅は、ほんの少～しでしっかりと色がつきます！
入れすぎに気をつけてください。
色が濃すぎると、お風呂で使用したときにお風呂場を汚してしまう可能性があるので注意！

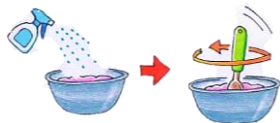


③①のボールの中に、②で作った色がついた片栗粉を全て入れて、混ぜましょう。



④霧吹きを使って、少しずつ水を足しながらやさしくゆっくり混ぜ合わせます

水分を一気に加えずぎるとシュワシュワと泡が出てきて失敗の原因になります。霧吹きをワンプッシュしたら混ぜるといのを繰り返しましょう！
大体、霧吹きで12回ほど水を足すといいでしょう



⑤手でギュッと握って、このくらいのかたまりができるくらい湿っていたら成功です。

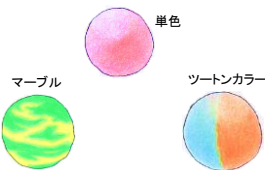


⑥空のプリンカップなど、小さい容器の中に大きめにサランラップを引きましょう。⑤をスプーンですくって、容器の中に入れます。この時、真ん中にアースくんプラバンとオリジナルプラバンも一緒に入れましょう。



⑦全て入れられたら、崩れないように固くギュッと上からスプーンや手で押しましょう。

同時にもう1セットの色違いのバスボムを作っておくと、このように2つの色を混ぜて作ることができます。



⑧ラップを優しく引っ張りながら、カップから取り出しましょう。おにぎりを作るようにギュッと強い力で押しながら丸い形を作って下さい。

※お子様の力が足りない場合は、大人の方お手伝いをお願いします！

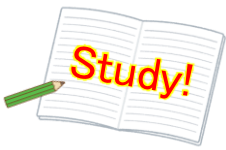


⑧ラップを外して一日乾燥させたら出来上がりです♪



「追い炊き機能」を使うと、給湯器の配管が変質してしまう可能性があります。

給湯器の配管は金属(銅の場合が多いです)でできています。硫黄、酸、アルカリ、塩分などを含む入浴剤が付着すると化学反応が起こって給湯器の配管を傷めてしまいます。今回の材料である、重曹は弱アルカリ性、クエン酸は酸です。配管が腐食して穴があくと、給湯器の水漏れにつながるおそれがありますので、**「追い炊き機能」は使用しないでください。**



バスボムを使うと環境にも良い？



『地球温暖化について』

近年、地球の平均気温はどんどん高くなってきています。これは、地球の周りにある二酸化炭素やメタンなどの「温室効果ガス」が大気中で増えたことによって、以前よりも太陽の熱を吸収し、気温が上がっているためです。このことを地球温暖化といいます。このままのスピードで温室効果ガスが増え続け、気温がどんどん上昇すれば、地球環境が悪化し、私たちの生活や健康に大きな被害がもたらされることになります。



『どうして温室効果ガスが増えるの？』

地球温暖化の原因である温室効果ガスの中で、代表的なものは二酸化炭素です。二酸化炭素は、おもに化石燃料(石炭、石油、天然ガスなど)を燃焼させると発生します。例えば、私たちの生活の中で洗濯機、テレビ、冷蔵庫などの電化製品を使う場合、これらを使用するためにエネルギー(電気など)が必要です。このエネルギーを作るには、大量の化石燃料が使われます。そして大量の二酸化炭素も排出されます。このように地球温暖化は、私たちが生活する上で大量のエネルギーを使用することによって引き起こされています。地球温暖化を防ぐためには、私たち一人一人が、省エネルギーに取り組むことが大切です！



『お家の中のどこで一番使われているの？』

次に家庭の中で一番エネルギーを使っているのはどこでしょうか？
実はお風呂やキッチンなどでお湯を出す給湯用です。(東京都環境局「都における家庭部門のエネルギー消費量の用途別割合2017年」より)

普段何気なく使っているお風呂ですが、シャワーの水を出しっぱなしにしていませんか？水を出しっぱなしにすると、水がムダになるだけでなく、水道水をつったり、水が出るようにするためのエネルギーも必要以上に使ってしまいます。シャワーを1分短くするだけでも、約12ℓの節水になります！また、今回作ったバスボムでは重曹に含まれる成分とクエン酸に含まれる成分が水の中で反応すると泡＝炭酸ガス(二酸化炭素)が発生します。湯船につかると、皮膚から二酸化炭素が吸収されます。二酸化炭素はもともと身体には不要なもので早く除去しようとする働きで(酸欠状態と勘違いし酸素を増やそうとするため)血管が広がって血液の流れが良くなります。温かいお風呂に入ることによって得られる、「体内の血行や新陳代謝が良くなる効果」をよりバスボムを入れることによって得られ、身体の体温が上がりがりやすくなることで、暖房もあまり使わずに済み、省エネにもつながります！

